

医療用品 04 整形用品  
一般医療機器 救急絆創膏 34864000  
(手術用被覆・保護材 34654000)

## メピテル フィルム

### 再使用禁止

#### \*【警告】

- ・明らかな臨床的創感染を有する患者には慎重に使用すること。  
(感染を悪化させるおそれがある。臨床的創感染を有する患者であつても感染に対する薬剤治療や全身・局所管理をしながら創傷被覆材を併用することが有益と医師が判断する場合には、局所の観察を十分に行い、慎重に使用すること。)
- ・本品を生命維持器具（例えば静脈注射針やカニューラ、ポート、輸液用器具等）の一次固定に使用しないこと。

#### 【禁忌・禁止】

再使用禁止

#### 【形状・構造及び原理等】

##### \* 1. 構造

本品は、柔軟性のある透明なフィルム状被覆・保護材であり、皮膚又は創傷をバクテリア、ウィルス等や水から保護する。水蒸気透過性があるため皮膚から出る蒸気を外部へ放散することができる。

##### \*\* 2. 形状、寸法



製品番号	サイズ(cm)	入り数
296170	6×7	10 枚/箱
296270	10×12	10 枚/箱
296470	10×25	10 枚/箱
296670	15×20	10 枚/箱

##### 3. 材質

シリコーン、ポリウレタン

##### 4. 原理

創傷部に適用する柔軟性のある透明なフィルムであり、防水性及びバクテリア、ウィルス等に対するバリア性を有する。

#### 【使用目的又は効果】

傷や術後創傷の被覆及び保護、傷口の皮膚接合、身体の創傷部位の支持等に用いる。

#### 【使用方法等】

##### \* 1. 前処置

- (1) 創傷部の周囲の皮膚を十分に乾かす。

##### \* 2. 使用方法

- (1) 本品の剥離フィルムを剥がす（図1）。
- (2) 本品を創傷部に貼付する。白いフレームを剥がす前であれば本品を貼り直すことが出来る。
- (3) 白いフレームを剥がす（図2）。貼付する際に伸ばしたり、端にしわが入らないように注意する。（図3）
- (4) 本品を除去する際は、一角をそっと持ち上げ、ゆっくりと剥がす。



(図1)



(図2)



(図3)

#### 【使用上の注意】

##### \* 1. 重要な基本的注意

- (1) 本品の使用中は、感染の兆候に十分注意すること。また、患者の全身状態の悪化、全身管理の不足等によっても、創傷部に感染症状が現れることがある。
- (2) 本品使用中に皮膚障害と思われる症状が現れた場合には、使用を中止し、適切な治療を行うこと。
- (3) 創周辺部に粘着剤による発赤や滲出液の貯留による浸軟が起こる場合がある。本品の使用時には十分な観察を行い、本品の関与が否定できない異常が見られた場合には直ちに使用を中止し、医師に相談し適切な治療を行うこと。

##### 2. その他の注意

- (1) 本品は滅菌済みで、包装に破損等がない限り無菌性は保証されるが、使用前に包装が破損又は汚損している場合には使用しないこと。
- (2) 本品は開封後、直ちに使用すること。
- (3) 本品を再滅菌しないこと。

##### \*【保管方法及び有効期間等】

水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。使用期限は包装に記載（自己認証による）。

##### \*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：メンリッケヘルスケア株式会社  
電話：03-6914-5004